

大高松竹さんが
全国俳句大会で大会賞受賞

社団法人俳句協会主催の第47回全国俳句大会が9月17日、東京の有楽町朝日ホールで開催され、大高松竹さん（松野）が大会賞を受賞し、全国15、500人の頂点に立ちました。

大高さんは現在、75歳。15歳から俳句を作り初め、「1日10句」を60年継続して実行しています。

受賞した句については「矢板畜産市場にここ数年通って作った中の作品の一つです。これからも現場に通い、臨場感あふれる句を詠んでいきたい」と語っていました。

大会賞受賞作品
牛の糞雪蹴散らして始まり



富山のささら舞

県無形民俗文化財に指定されている「富山のささら舞」が10月5日、富山の諏訪神社境内で奉納されました。

ささら舞は370年前から諏訪神社例大祭で、五穀豊穡や災難よけなどを祈願して毎年奉納されている踊りです。地元の子どもや大人15人で組織する佐々良舞保存会の会員が毎週練習し、例大祭に備えてきました。踊りは2匹の雄獅子が1匹の雌獅子を争奪する様を表現したもので、ひよつとこの面をかぶった「スッコ」と「フクベ」のユーモラスな道化踊りを次々と披露し、見物客の笑いを誘っていました。

マウンテンエコーズ
ジャズオーケストラコンサート

結成して40年を迎えるバンド「マウンテンエコーズ」が9月27日、小川総合福祉センターあじさいホールでジャズオーケストラコンサートを開催しました。

マウンテンエコーズは昭和42年に10人で結成。合併したのを機に「上手よりもまず楽しく」をモットーに仲間を増やそうと会員を募集したところ、高校生から70歳代までの18人が集まり、今回のコンサート開催に向け練習を積み重ねました。

コンサートはロッキーマナの全12曲を披露。聴衆約2000人はオーケストラのハーモニーと軽快なリズムに酔いしれました。



介助犬デモンstrレーション

介助犬について知ってもらおうとJAなす南主催の介助犬デモンstrレーションが10月7日、小川公民館で小川地区の幼稚園や保育園の児童約90人が出席して、開催されました。

介助犬はオスのラブラドルレトリバーのイアン君。介助犬協会の方の説明では、介助犬を必要としている人は全国に約15、000人いると言われていますが、介助犬は38頭しかないのが現状だと話していました。

イアン君は車イスに乗った人に落としたカギや携帯電話を拾って届けたり、冷蔵庫からペットボトルを取り出して届けるなどの介助をし、園児たちから拍手を受けていました。



秋元梢さんが中学生の主張
コンクールで最優秀賞受賞

第54回作新学院長杯中学生の主張コンクールが10月23日、同学院の聴蛙館で行われ、小川中3年の秋元梢さんが最優秀賞を受賞しました。

コンクールには県内14校から23人が出場。秋元さんは小学4年の時友だちとトラブルになり、悩んだ末家族に打ち明け、心が楽になった経験から「一人じゃないよ」と題し、はじめをなくそうと訴えたのが高く評価され、最優秀賞を受賞しました。

秋元さんは「受賞した時はびっくりしました。自分の心境が会場内に伝わるよう表情や声の高さなどに気をつけて発表しましたが、気持ちが変わって嬉しい」と話していました。



けんちょうde愛ふれあい
直売所

県ととちぎ地産地消県民運動実行委員会の共催により7月から毎月18日に、県庁内で直売所を開設しています。

この取り組みは、県産農産物や加工食品を広く県民の方々にPRするとともに、販売活動等を通じ消費者と生産者が交流の場として県庁舎を活用しようとするものです。

第3回目となる9月18日には、馬頭食肉加工組合（小口）とおおがねファミリー（矢又）が出店し、県庁に訪れた多くの方々にハムやソーセージ、そばなどを販売しました。

本物の舞台芸術を体験

優れた舞台芸術を鑑賞し、豊かな情操を養おうと、「アフリカンエクスペンス公演」が10月7日、小川南小学校体育館で小川南小と薬利小の全児童117人が出席して、開催されました。

今回の公演はアフリカ民族音楽のコンサートで、タンザニアの国民的歌手のフレッシェさんを始め、アフリカ各国を代表する音楽家や舞踊家の方々が出演。曲の合間にアフリカ大陸の地理やトカゲの皮で出来た太鼓などの珍しい楽器について説明がありました。

最後は児童も一緒に参加しての演奏や歌と踊りを体験し、アフリカ音楽の独特なリズムを満喫しました。



振り込め詐欺
撲滅キャンペーン実施

振り込め詐欺の被害が後を絶たず、社会問題となっていることから、警察では10月を振り込め詐欺撲滅キャンペーン月間と定め、集中取締りと撲滅に向けた対策を実施。当町では10月1日、那珂川警察署と町防犯協会などが足利銀行馬頭支店前で、声掛け運動を行いました。

松本忠雄那珂川警察署長は「振り込め詐欺は全国で1日1億円、栃木県内でも1日150万円の被害が発生しており、引き続き十分な注意が必要です。不安を感じたり、おかしいと思ったら、まず、家族に相談するか、最寄りの警察にご相談ください」とあいさつ。銀行に訪れた町民に振り込め詐欺のチラシを配布し、撲滅キャンペーンを展開しました。

